

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社 ヨータイ		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 597-0093 大阪府貝塚市二色中町 8 - 1	
本票作成	部署名：吉永工場 製造部				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	耐火れんがの製造 令和5年度生産量 82.13 千 t (県内工場) 従業員数400名 (県内)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日生工場		備前市日生町日生 2 6 0 1	
	②	吉永工場		備前市吉永町南方 1 2 5 0	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> 工場等の数 2 所 <input checked="" type="checkbox"/> 車両台数 (②該当の場合) 台				

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)	(令和 5) 年度排出量	目標年度 (令和 6 年度)
	36,626 t CO ₂	30,470 t CO ₂	35,527 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 5) 年度排出量
	①	日生工場	21,366 t CO ₂
	②	吉永工場	9,104 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 2 年度	～	令和 6 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5) 年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	19.0 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 日生工場、吉永工場の生産量の合計	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5) 年度	目標年度
		458 t CO ₂ /(千 t)	371 t CO ₂ /(千 t)	444 t CO ₂ /(千 t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 5 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

日生工場は2023年度は非鉄関係向けの生産が堅調で生産量は対前年の+4.4%となった。他工場への生産移管、工場内での焼成炉変更など原単位の悪い品種に対する取り組みも原単位改善の成果として現れており、昨年に対して-5.1%、基準年に対しても-20%を超える原単位の改善となっている。
 吉永工場は、2021～2022年度は、コロナ禍からの回復により生産が伸び、CO₂原単位は対基準年および対前年ともに良化傾向であったが、2023年度は、生産量が前年比5.9%減少しCO₂原単位は対前年5.8%悪化した。ただし、基準年の生産量より1,736t生産量が少なかったにもかかわらず対基準年比較ではCO₂原単位が-17.3%減少しており、過去4年間の取り組み効果が現れているものと判断する。

【推進体制】

各工場に省エネ推進担当者を設置し、その統括として専務取締役をトップに、エネルギー関連担当者（製造部主席）を取りまとめ役として推進。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日生工場	<p>(令和5年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高効率変圧器への更新300kVA1台、50kVA1台 ・蛍光灯、水銀灯をLED電灯に更新（137台） ・太陽光発電パネルの設置 ・フォークリフト更新時にEV車両を導入（6台） <p>(今後の実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光パネルの増設 ・フォークリフトのEV車両への更新
吉永工場	<p>(令和5年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高効率変圧器(150kVA×1台、200kVA×1台、300kVA×1台、500kVA)を新設。 ・水銀灯および蛍光灯の更新時にLEDを採用(490台) ・乾燥炉の連結ダクトに断熱シートを施工 ・フォークリフト更新時にEV車両を導入(3台) ・コンプレッサーのエアリークを随時改修 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼成キルンを重油からLNGへ燃料転換 ・太陽光発電の増設 ・社用車をEV車輛に変更(1台) ・エンジンリフトをEV式リフトへ買い替え(4台)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	吉永第二工場に太陽光パネルを設置し2021年6月から稼働中。吉永第一工場にも太陽光パネルを設置し、2023年9月より稼働中。2024年10月から増設工事に着手する。日生工場は2024年2月より太陽光発電が稼働中。2024年度にも増設を行う。
その他	無	

【その他特記事項】

エンジニアリング事業部、技術研究所、岡山支社は日生工場内にあるため日生工場に含んでいます。